

亡命者が EU へやってくるのは、他にどうすることもでき ないからだ

【訳者注】このインタビュー記事のポイントとなる箇所を、太字で示しておいた。RT がインタビューした国連弁務官報道官の、のらくらした応答には意味がある。「この問題の根源は何ですか？」という問いを繰り返しても、彼女は答えようとしなない（答えられない）。その一瞬の言葉の途切れにすべての答えがある。彼女に代わって、はっきり答えるならば、大量難民問題の根源は、ワシントンと、ワシントンに同調する EU 諸国（特に、英・仏）、および NATO の悪魔的な無法行為である。

RT の「ブリュッセルが秩序ある行動をしないのはなぜですか？」という問いには、皮肉にも、最後のインタビュー相手 Glazebrook が答えている——「防壁だけではない、難民の乗ったボートを沈めるのが EU の方針だ。」これは単なる比喩を越えた話のようだ。少なくとも彼らはボートが沈むのを願っているだろう。

NHK テレビの「ニュース深読み」という番組でも、この難民問題を取り上げていたが、「根源」については一言も触れなかった。

RT (Russia Today)

27 August, 2015



フェンスのような手段は EU の亡命者危機を解決することにならない、と UNHCR（国連高等弁務官事務所）報道官 Melissa Fleming は話した。人々が戦争から逃れてきたのなら、

彼らの祖国に平和が戻るまで、滞在させてもらう避難所を求めるのは、彼らの権利だ。

RT: あなたは、今後数か月、こういった人々の流れは止まらないだろうと言いました。なぜ状況がこんなに厳しいのですか？ **この問題の根源は何ですか？**

Melissa Fleming: これが、今日の世界の暴力と紛争を反映しているのは確かです。現在、ヨーロッパへ逃亡してくる人々の大多数は、シリア、イラク、アフガニスタン、それにエリトリアなどからです。ちょっとシリアの状況を見ただけでも、暴力が終わるような様子は見えません。人々はどんどん逃げ出していますが、多くの人々は、隣接する国々へはもはや避難しようとはしていません。そこには本当に厳しい状態の人々が 400 万もいるからです。

RT: **この問題の根源的原因は何ですか？**

MF: 根源的原因は明らかに—（沈黙）—あまりにも暴力がひどく、自分の家に住めない人々です。彼らは基本的に命からがら逃げ出しています。その数と、ヨーロッパへ渡る人々の人口の内訳を見るなら、彼らのほとんどは亡命者です。もちろん、ある人々は—これも相当の数ですが—経済的理由で逃げ出す人も、また経済的理由でヨーロッパに渡る人もいます。しかし大多数は戦争から逃げているのだから、これは亡命者危機であり、亡命者は避難所を求める権利がある、と我々は言っています。私たちはヨーロッパ諸国に対し、一致協力して、これらの人々を人道的に、尊厳をもって受け入れるよう求めています。

RT: **彼らが祖国を捨てて逃げようとする、主たる理由は何ですか？**

MF: シリアの情勢、イラクの情勢を見れば、基本的にニュースを見ればわかることで、戦闘が続き、多くのグループが互いに戦っているということは、戦闘が絶えず移動しているということです。だから比較的安全な町に住んでいても、次の日には、そこへ戦争が入ってきて、出ていかざるをえないかもしれない。だから、いろんな派閥が入り乱れて戦っていて、多くの暴力と多くの爆撃があるのです。そこに住んでいる人たちには恐ろしいことです。彼らは住む家を失い、仕事を失い、子供たちは学校へも行けません。彼らは逃げるよりしようがなく、避難所と、安全と、生活を立て直す機会を与えてくれる国へ行くよりしかたがないのです。

RT: あなたは、正しい手段が取られるならば、ヨーロッパは、難民危機に対処できるはずだとも言いました。どんな手段をあなたは考えていますか？

MF: まず最初に、シリアに隣接する国々と比較するならば、彼ら（隣接する国々）は 400

万もの亡命者を受け入れています。トルコだけでも 200 万人を受け入れています。だから今年になってヨーロッパに入ってきた人々の数は——この大きな大陸にしては、たった 30 万超だから——それほど大人数ではないのです。だからヨーロッパには収容力があり、それだけの豊かさ、人々の世話をする備えもあると、私たちは考えています。問題は、これは指摘されていることですが、他よりも遥かに進んでいて、亡命者の流れに対処できる国家がいくつかあることです。ギリシャやイタリアのような境界になっている国々は、1 日に何千何万という人々を受け付けざるを得ない状態です。そして現在はバルカン諸国がそうです。彼らのインフラはとても弱く、彼らは自分自身の財政的問題に取り組んでいます。だから我々は、EU こそ、一体のヨーロッパ連合であることを示し、連帯を示し、最大の人数を受け入れている国々を助け、国家間で重荷を公平に分担すべきだと言っています。



RT：このブロック [EU] は、この危機に正しく対処していないということですか？ なぜでしょう？

MF：指摘されていることの一つは、ヨーロッパの共同の避難施設が機能不全だということです。各国には、こんなひどい施設はたった一つもないのです。これが問題なのです。だから亡命者の大多数が、強力な避難施設のあるドイツや、スウェーデンや、オーストリアのような所へ行くのです。そこでは大きなグループを扱う手段をもっていて、亡命者の要求に応えるだけでなく、仕事のための学校や訓練もあり、子弟を学校にやる能力もあります。しかし我々は、ドイツとスウェーデンが、ヨーロッパの避難所志願者の 43% も引き受けねばならないのは間違いだと言っています。もっと公平に分配されるべきで、資金の少ない国々には援助すべきです。

RT：我々は、それぞれの国がフェンスを設けたり、軍隊を配備するなどして、自分の国境

を守るための手段を講じているのを見えています。こんなことをしてどうなるでしょう？
ブリュッセル [UE 本部] が秩序ある行動をしないのはなぜですか？

MF：私たちはもちろん、すべての国は自分の国境を守る権利があると考えていますが、自国に入らせないためのフェンスを作るなどということが、状況解決に役立つとは思っていません。これは——もう一度繰り返しますが、やってくる人々の大多数は亡命者で、恐ろしいトラウマを経験した人たちです——これは彼らのトラウマを悪化させるだけです。彼らは地下に潜ってでも他の手段を使うか、他の国境を通るかして、ヨーロッパに行こうとしているのです。だからこれは問題の解決にはなりません。だから我々は、とにかく入国させるべきだと思っています。避難所を求め、言い分を聞いてもらう権利が彼らにはあります。もし彼らが戦争や迫害から逃げているのであれば、彼らの国が平和になるまで滞在を許されるべきです。来たがらない人々も大勢います。彼らは好んでやってくるのではなく、他にどうすることもできないからです。何よりも彼らは自分の国へ帰りたいでしょう。しかしそれができないのです。

Pressenza インターナショナル・プレスの共同ディレクター、Tony Robinson も、フェンスを設けることは、現在の難民危機の解決にはならないと言っている——

「こうしたフェンスは非常に気がかりです。我々はここで、ハンガリーが 150 km の国境をフェンスで囲った話をしていますが、EU が、バルト海から地中海と黒海までフェンスで仕切ろうとしたら、そこには何千キロもの国境があります。これは明らかに実行不可能です」と彼は言った。「ドイツでは今週、“シェンゲン協定” [ヨーロッパ内で国境を越えることを許可する協定] を一時撤廃する可能性を、論ずるか提案しましたが、これは非常に気がかりな話で、なぜなら、ヨーロッパの国境内で移動する自由を撤廃したら、EU の基盤そのものの柱の一本を撤去することになるからです。私は、実は自分の国の為になっていない経済システムに縛られた多くの国が、いったいなぜ EU に留まらねばならないかを、本当に疑問にし始めると思います。…フェンスを作ることは難民危機の解決にはならない」と、ロビンソンは RT に語った。

独立政治アナリストの Dan Glazebrook は、フェンスは難民を締め出すのに役立たないとしても、「それは EU が考え付くことのできるらしい唯一の解決だ」と言っている。

「防壁だけではない、難民が乗っているボートを沈めるということ——これが、EU が今年 4 月に明らかにした彼らの方針だよ」と彼は RT に話した。

「こういう危なっかしい筏に乗って地中海を渡ったり、換気装置のないトラックに乗ったりするのは、よほど切羽つまった者でないとできないことだ。彼らは、リビアや、シリア、またソマリアの戦争から逃げてきた、自暴自棄になった人々だ。よく彼らは経済難民だと言う人がある。正直なところ、もし彼らが経済難民だとしたら、彼らが、自分たちの略奪された富を追って、自分の国からヨーロッパまで、つまりそれを強奪した大陸までやってくるのは、完全に正当なことになる。しかしそうではない。実は彼らは——戦争から逃げてきたのだ。EU が考え付くことのできる唯一の反応は、彼らが入ってくるのを何とか妨げること——防壁を築くことなのだ」と、グレイズブルックは言った。

(ここに述べられている表現や見解は、あくまで話者のものであって、必ずしも RT を代表するものではありません。)